

千枚田だより

連谷サミットお助け隊

お助け隊は、来年9月にこの地で行われる全国棚田サミットをサポートして行くことを目的に、今年の7月に会員数十五名で立ち上がりました。会員も現在十九名に増えましたが、まだまだ募集中ですので、千枚田に関係ある方はもちろん、ない方も参加して下さいと思います。

事務局は身平橋の松下誠さん(TEL:35-0274)ですのご一報下さい。

さて、お助け隊はサミットのために肉体的にも、頭脳的にも最大限の協力をしに行こうと考えています。

9月に佐賀県の相知町で開催されたサミットでも会員のメンバーは本当に「お



助け」をしてくれました。皆さんも写真等で目にしたと思いますが、懇親会の場で次回開催の紹介があり、その時、むしろ旗風の「のぼり」や「横断幕」、そして誰が思いついたかTシャツの背中に『2005年、サミット待つてます』の文字。

冬いばり 棚田の空に
羽ひろげ 清らかに木霊す
鞍掛山に

海老 今泉美知子

これらはお助け隊の頭脳班が考え、肉体班が作り、別名「チョビツキ班？」が演じ、場を盛り上げ、鳳来町の名を高めて来ました。

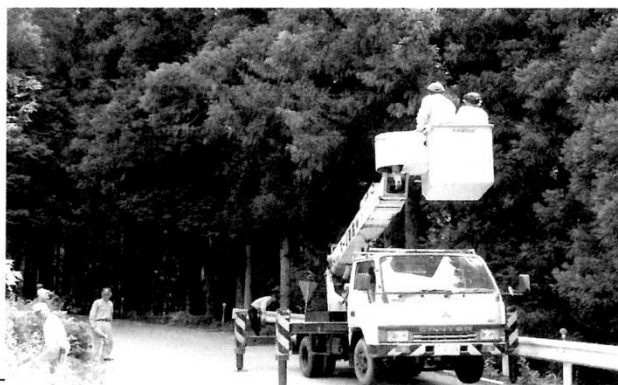
来年のサミットも頭脳班は「流しそうめんをやるか」、「夜、花火を上げようか」、「パラグライダーを飛ばそうか」などと、いろいろな接待方法を考えています。実現しないかもしれませんが、面白いと思います。また、他の活動としては、保存会で行っている沿道の環境整備にも参加し、鉈や鋸を持って、汗を流しています。

最近、チョット耳にするのがサミットに対する組織の中での不協和音です。《連谷の地で行われる鳳来



棚田サミット
2005 鳳来町
四谷千枚田

町最後の一大イベントのサミットを、地域で盛り上げて行こう」という思いは誰でも同じだと思えます。協力し、話し合ってやって行きます。



現在、サミットの実行委員会はできていませんが、実行委員会ができた時「お

助け隊」にどのような仕事が行って行くのかわかりませんが、精一杯協力してやっていこうと考えています。サミットが終わった後も、何らかの形で「お助け隊」を続け、千枚田の耕作の手伝いは無理にしても「千枚田のアップルをして行けたらいいなあ」などと考えたりしています。

もうじき2005年になります。2005年は、町村合併やサミットなどで慌ただしい年になりそうです。今後とも連谷サミットお助け隊にご協力とご理解をお願いします。

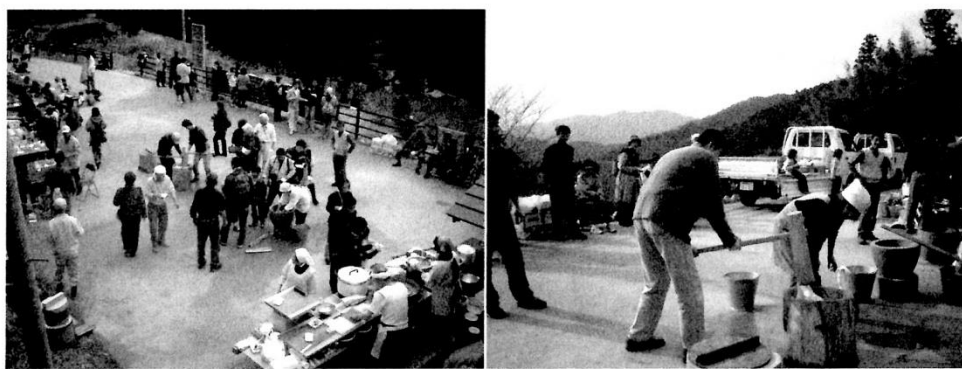
リーダー 林 義明

サミットまで

あと256日

餅つき大会

千枚田を耕す会「田吾作」恒例の餅つき大会が十二月十二日(日)、ふれあい広場で盛大に行われました。



当日は、田吾作のメンバーが千枚田で有機・無農薬で栽培した糯米で二十臼の餅をつき、大根おろしや、草餅、あんころ餅などにし振る舞いました。

また、棚田米と里芋の芋からの「巻きずし」や、「焼きイカ」コーナーなど、都市近郊から訪れた人達に田舎100%を提供、喜んでもらいました。

代表の今泉良治さんは四谷の千枚田を通して《山都共生の理念》を軸に、今後も各種イベントを催して行きたいと熱く語りました。

余話 ①

餅つき大会会場の「ふれあい広場」は道も狭く、駐車場もないことから麓の連谷小学校を駐車場にシャトルバスを運行。訪れた方達の誘導、案内に保存会、お助け隊が大活躍、ミニサミットさながらでした。



余話 ②

二十一世紀初めての万国博覧会、愛知万博「愛地球博」のイメージキャラクター「モリゾー」とキッコロが四谷の千枚田の餅つき大会に飛び入り参加、地元や都市近郊から訪れた親子達に愛嬌たっぷりのサーブス、大人気でした。

「可愛い女の子がキッコロに餅を「食べりん」という仕草にキッコロもしどろもどろ、皆んな腹をかかえて大笑いでした。」

ふれあい教室

連谷小学校では十二月十一日(土)、千枚田で収穫した餅米で昔ながらの杵と臼で餅つき大会が行われました。

当日は、餅つき大会の他に運動場いっぱい難コースを用意したグラウンドゴルフを楽しむ会や校舎内の自由見学、なわとび大会など、児童達が手書きの招待状で招待した学区の皆さんと師走の一日、四谷の千枚田を通じた楽しい「ふれあい教室」が行われました。

環境整備活動

十一月二十一日(日)、お助け隊、地先有志(組長さんなど)、ボランティア、保存会の協力で、県道33号線の滝上、松下地内の道路上に覆い被さった樹木の掃除伐を行いました。

また、身平橋の中組、下組では、沿道に覆い被さる樹木の掃除伐が自主的に行

われました。

サミットを迎えるに当たって、地域の皆さんの身近な活動(環境整備)が行われたことは非常に喜ばしいことと思います。

大変ご苦労さまでございました。

湧き水

今年は、まつたくたわけた年だった。春先に雪が降り、6月から暮れまで台風が来た。長雨に酷暑、暖冬で、まだ紅葉が残っている。挙げ句の果てに地震だ。

人の世も子殺し、親殺し、おれおれ詐欺だ。

ああもう、嫌な事ばかりで嫌になっちゃった。

(…中日は勝ったぞん) 来年のことを言うと鬼が笑うかもしれないが、いい年になりやういのがのん。

行 平成十六年十二月二十日
鞍掛山麓千枚田保存会
文責 小山舜二